

第97回全国算数・数学教育研究(北海道)大会
第70回記念北海道算数数学教育研究大会札幌大会

開催ご案内

第2次案内 (最終)

日本数学教育学会会員様
全国各教育委員会様
全国各学校長・幼稚園長様
全国算数・数学教育関係者様

主催 日本数学教育学会 北海道算数数学教育会
東北六県数学教育連絡会
共催 北海道教育大学
後援 文部科学省
北海道教育委員会
北海道国立幼稚園長会
北海道小学校長会
北海道中学校長会
北海道高等学校長協
札幌市教育委員会
札幌市立幼稚園長会
札幌市小学校長会
札幌市中学校長会

第97回全国算数・数学教育研究(北海道)大会を、講習会を8月4日(火)から5日(水)、研究大会を8月6日(木)から7日(金)の日程で札幌市において開催しますのでご案内申し上げます。北海道での開催は昭和36年(1961年)以来、実に54年ぶりとなり、各校種の先生方が「オール北海道」で丸となって準備を進めています。本大会の研究主題は「社会に生きる算数・数学教育」としました。児童・生徒が基礎的・基本的な知識・技能を習得し、それらを社会とつなげ、活かしていくことを目指してほしいという願いを込めて設定しました。幼稚園・小学校、中学校、高等学校、高等専門学校・大学の各部会を通じ、児童・生徒が算数・数学に主体的に取り組んで、算数・数学の見方や考え方の素晴らしさ、美しさを感じ、身に付けたものを社会で活かそうという強い意志、行動をも生み出す実践研究の場にしたいと考えます。最後に、関係各位、関係諸機関・諸団体のご協力・ご支援をお願い申し上げますとともに、全国から多くの皆様方のご参加を心よりお待ちしております

日本数学教育学会 会長 藤井 齊亮
北海道大会 実行委員長 大久保和義

[1] 研究主題 社会に生きる算数・数学教育

[2] 日 程 平成27年(2015年)

	9:00	9:30	11:20	12:40	14:30	14:40	16:30
講習会	8月4日(火)	受付	講習会(I)	昼食	講習会(II)	休憩	講習会(III)
	8月5日(水)	受付	講習会(IV)	昼食	講習会(V)	休憩	講習会(VI)
大会	8月6日(木)	受付	開会式・シンポジウム		昼食・移動	幼・小、中、高校 部会講演 高専・大学部会(I)	
	8月7日(金)	受付	分科会(I) ポスターセッション 高専・大学部会(II)		昼食	分科会(II) ポスターセッション 高専・大学部会(III) 閉会式	
会議	8月5日(水)						北数教総会
	8月7日(金)				大会事務引継会		

[3] 会 場

講習会(小・高)	かでの2・7(北2条西7丁目)
講習会(中)	北海道建設会館(北4条西3丁目)
開会式・シンポジウム	ニトリ文化ホール(北1条西12丁目)
高専・大学部会	北海道札幌南高等学校(南18条西6丁目)
幼稚園・小学校部会分科会	札幌市立桑園小学校(北8条西17丁目)
中学校部会分科会	札幌市立向陵中学校(北4条西28丁目)
高等学校部会分科会	北海道札幌南高等学校(南18条西6丁目)
幼稚園・小学校部会講演	ニトリ文化ホール(北1条西12丁目)
中学校部会講演	札幌市民ホール(北1条西1丁目)
高等学校部会講演	かでの2・7ホール(北2条西7丁目)
閉会式	札幌市立桑園小学校(北8条西17丁目)
北数教総会	ニトリ文化ホール(北1条西12丁目)
大会事務引継会	札幌市立桑園小学校(北8条西17丁目)

※札幌市立向陵中学校、北海道札幌南高等学校へWEB配信

【4】 大会の概要

8月6日(木) 受付…………… 9:00～ 9:30 ニトリ文化ホール

■開会式…………… 9:30～10:00 ニトリ文化ホール

■シンポジウム……………10:15～12:30 ニトリ文化ホール

テーマ「算数・数学科で子どもたちに身に付けさせたい学び方とは何か」

コーディネーター	日本数学教育学会研究部長 埼玉大学教授	金本 良通
シンポジスト	弘前大学教育学部教授	中野 博之
	広島大学大学院国際協力研究科教授	馬場 卓也
	筑波大学附属小学校副校長	細水 保宏
	筑波大学附属中学校教諭	大根田 裕
	札幌市立緑丘小学校校長	浜野 雅輝

〔シンポジウム概要〕 学習指導要領改訂の諮問がなされました。そこでは、「自立した人間として多様な他者と協働しながら創造的に生きていくために必要な資質・能力をどのように捉えるか」「育成すべき資質・能力を確実に育むための学習・指導方法はどうあるべきか」「課題の発見と解決に向けて主体的・協働的に学ぶ学習の具体的な在り方についてどのように考えるか」「そうした学びを充実させていくため学習指導要領等において学習・指導方法をどのように教育内容と関連付けて示していくべきか」等が問われています。このような状況の中で、今回のシンポジウムでは、いままでも授業実践において算数・数学科ならではの学び方・考え方を大切にして子どもたちへの指導を行ってきていることを振り返り、改めていま算数・数学科で実現し、子どもたちに身に付けさせたい学び方とは何かについて焦点を当て議論を進めます。

■休憩(昼食及び移動)……………12:30～14:30

■幼稚園・小学校部会講演……………14:30～17:00 ニトリ文化ホール

演題「数学的に考える力を育む算数科の学習指導」

筑波大学 教授 清水 美憲

■中学校部会講演……………14:30～17:00 札幌市民ホール

演題「数学的活動と授業改善」

静岡大学 教授 國宗 進

■高等学校部会講演……………14:30～17:00 かでる2・7ホール

演題「数学教育における指導と評価」

奈良文化女子短期大学 学長 吉田 明史

■高専・大学部会(Ⅰ)……………14:30～17:00 北海道札幌南高等学校

8月7日(金) 受付…………… 9:00～ 9:30 各会場

■分科会(Ⅰ)(Ⅱ)

幼稚園・小学校部会…………… 9:30～16:30 札幌市立桑園小学校

中学校部会…………… 9:30～16:30 札幌市立向陵中学校

高等学校部会…………… 9:30～16:30 北海道札幌南高等学校

■高専・大学部会(Ⅱ)(Ⅲ)…………… 9:30～16:30 北海道札幌南高等学校

■ポスターセッション・ワークショップ… 9:30～16:30 各部会場

■閉会式……………16:30～17:00 札幌市立桑園小学校

※札幌市立桑園小学校での閉会式の映像を中学校部会(札幌市立向陵中学校)、高等学校部会、高専・大学部会(北海道札幌南高等学校)へ配信して見ていただきます。

【5】 諸会議

北海道算数数学教育会総会 8月5日(水) 16:00～17:00 ニトリ文化ホール

全国大会事務引継会 8月7日(金) 13:00～15:00 札幌市立桑園小学校

【6】ポスターセッション・ワークショップ

1 内 容

ポスターセッションは、展示ばかりでなく、自由に対話しながら深めようとするものです。ワークショップは、実際に体験を交えながら教材についての理解を深めようとするもので、児童・生徒が興味をもって主体的に取り組める教材を発表していただきます。

2 期 日 8月7日(金)

3 会 場 札幌市立桑園小学校、札幌市立向陵中学校、北海道札幌南高等学校

【7】講習会

1 期 日 平成27年8月4日(火)～8月5日(水)

2 会 場 小学校…かでの2・7大会議室(4階) 中学校…北海道建設会館大ホール(9階)
高等学校…かでの2・7 820研修室(8階)

3 講習内容 算数・数学教育講座

4 募集人員 小学校・中学校 約200名、高等学校 約150名

5 受講料 一般 4,000円 会員3,500円 学生・市民(教員を除く) 3,000円

6 申し込み

- (1) 方 法 事前に、北海道大会ホームページ (<http://www.knt.co.jp/ec/2015/jsme2015/>)からの申込みでの受付とさせていただきます。
- (2) 締切り 平成27年7月3日(金) 24時 ※但し、定員になり次第締め切りとなります。
- (3) 受講料の支払後、受講票出力のご案内のメールをお送りします。ご自身で受講票を出力し、講習会当日にお持ちください。

7 内 容

日 時	小 学 校	中 学 校	高 等 学 校
8月4日(火) 9:30～11:20	算数科「問題解決の授業」の日常化 早勢 裕明 (北海道教育大釧路校)	実践家と研究者の協働による 数学科学習環境のデザイン 大谷 実(金沢大)	高等学校数学科の教育課程 長尾 篤志 (文科省初等中等教育局)
8月4日(火) 12:40～14:30	「数学的に考える力」の育成 ～「数学的な考え方」をいかす～ 清水 静海(帝京大)	数学的に考える力を高める指導の在り方 立花 正男(岩手大)	数学科の授業における不易流行を探る 西村 圭一(東京学芸大)
8月4日(火) 14:40～16:30	子どもが素直に思考できる 問題解決の授業の創り方 田中 博史(筑波大附属小)	数学教育における「批判的思考」と「数学的コミュニケーション」 久保 良宏 (北海道教育大旭川校)	「データの分析」から「確率分布と統計的推測」へ ～グローバル時代に要請される統計的思考力～ 渡辺美智子(慶應義塾大)
8月5日(水) 9:30～11:20	算数科における言語活動の充実と数学的な考え方の育成 笠井 健一 (国立教育政策研究所)	数学的な思考力・表現力をはぐくむ中学校数学科授業構成 小山 正孝(広島大)	複数の世界を行き来する活動に焦点を当てた教材開発 池田 敏和(横浜国立大)
8月5日(水) 12:40～14:30	数学的な見方考え方を育てる話し合いとは ～問題解決型の授業改善と教材の本質的な理解を目指して～ 中野 博之(弘前大)	中学校数学科における教育課程の基準等の在り方について 水谷 尚人 (国立教育政策研究所)	教材研究のすすめ 杉山 佳彦 (北海道教育大釧路校)
8月5日(水) 14:40～16:30	「よい授業」とは何か 二宮 裕之(埼玉大)	「もっと数学的活動を！」を実現するために ～数学的活動普及促進委員会活動報告～ 永田潤一郎(文教大)	テクノロジーを利用した数学の指導 飯島 康之(愛知教育大)

8 そ の 他

- (1) 受講された方には、日本数学教育学会理事長名の講習会修了証を発行します。
- (2) 本年度の講習会は、教員免許更新講習を兼ねていません。

【8】 大会参加費

事前参加申込制をご利用ください。 申込締切 平成27年7月3日（金）24時

事前参加費：一般 6,000円 会員 5,300円 市民（教員を除く）2,000円

当日参加費：一般 6,500円 会員 5,800円 市民（教員を除く）2,000円

※但し、市民参加者には、大会特集号は含まれません。

◇事前参加申込は、北海道大会ホームページ (<http://www.knt.co.jp/ec/2015/jsme2015/>) から行うことができます。参加費の支払後、参加票出力のご案内のメールをお送りします。ご自身で出力した参加票を当日受付にお持ちください。

◇研究発表の申込をしていただいた方も、大会参加の申込が必要となります。

【お支払いについて】

オンライン登録の場合は、「登録・申込内容確認画面」の「申込内容確認メールを希望する」ボタンを押していただくと、登録・申込内容の確認メールを受け取ることができます。ファックス等での申込の場合は、受付確認後、受付確認のメール（もしくはファックス）をお送りいたします。

すべての申込受付終了後、7月6日（月）～7月9日（木）の間に、近畿日本ツーリスト北海道から確認のメールをお送りします。参加費につきましては、そちらのメールを確認ののち7月17日（金）までにご送金ください。

お支払い方法は、銀行振込、コンビニエンスストアでの支払い、クレジットカード決済からお選びください。

■銀行振込の場合

振込手数料はお客様がご負担ください。

送金の際は、登録者名の前に登録番号を入力ください（例：777ホッカイ ミチコ）

■コンビニエンスストアでのお支払いの場合

全国の主要なコンビニエンスストア店頭でお支払いいただけます。

専用の「払込伝票」をお送りいたします。収納代行手数料として500円を加算し請求させていただきます。

■クレジットカードでの決済の場合

ビザ、マスター、アメリカンエクスプレス、ダイナースクラブ、JCBのカードを利用いただけます。

登録手順の際には、ご指定のカードが有効かどうかの認証作業のみ、システム上にて行います。登録時の即時決済ではありません。7月中旬に実際の課金をいたします。（クレジットカード課金の際は、学会名ではなく、近畿日本ツーリスト名にての請求となります）

【取消・変更について】

大会参加申込、講習会受講の取消については、平成27年7月3日（金）の24時以降はお受けできません。また、大会参加費、講習会受講費に関しては、ご入金いただいた後は一切返金できませんのでご了承ください。

【10】 宿泊・弁当・航空券等の申込

全て、北海道大会ホームページ (<http://www.knt.co.jp/ec/2015/jsme2015/>) から行うことができます。

〔問い合わせ先〕 (株) 近畿日本ツーリスト北海道 札幌法人旅行支店

〒060-0003 札幌市中央区北3条西2丁目 日通札幌ビル6階

Tel : 011-280-8855 Fax : 011-280-2732

e-mail : s-convention-1@or.knt-h.co.jp

(営業時間：月～金 9:00～17:45 土日・祝祭日は休業)

〔宿 泊〕

会場周辺の宿泊施設をご準備しております。

但し、同時期に、他の団体の全国大会が札幌で開催されますので、できるだけお早めに申し込まれることをお勧めします。

「宿泊・航空券セットプラン」につきましても、ホームページから申し込みます。

〔お弁当〕

8月7日(金)のみ、お弁当の事前予約を受け付けます。分科会会場となる各学校の周辺にコンビニエンスストアや飲食店はありますが、限られた昼食時間で、外で昼食を取って時間内に戻るとは困難と予想されます。1食あたり1,000円(税込・お茶付)にて、「北海道らしい」お弁当をご用意させていただきます。

※8月4日(火)5日(水)の講習会は、札幌市内中心部での開催となりますので、近隣飲食店やコンビニエンスストアをご利用ください。食事は、講習会会場で食べることができます。

※8月6日(木)は、開会式・シンポジウムの会場から、午後の会場への移動時間を含め、2時間ほどの時間をとっています。その間に食事を済ませてください。

〔会場までのアクセスについて〕

【9】大会会場案内図及び交通案内を参考にして、移動をお願いします。各会場ともJR、地下鉄を利用されますと、大変わかりやすい場所ですのでご心配いりません。また、お困りのときには、歩行者に聞いていただきますと、親切に教えてくださると思います。

【11】 第97回全国算数・数学教育研究(北海道)大会実行委員会

〔事務局〕札幌市立伏見小学校 校長 渡辺 聡

〒064-0918 札幌市中央区南18条西15丁目1番1号

本大会についての問い合わせやご連絡は、下記、「北海道大会 運営準備室」に電話、FAX、メールでお願いします。

第97回全国算数・数学教育研究(北海道)大会 運営準備室

(株) 近畿日本ツーリスト北海道 札幌法人旅行支店

〒060-0003 札幌市中央区北3条西2丁目 日通札幌ビル6階

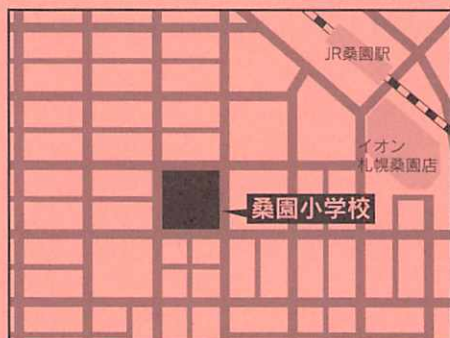
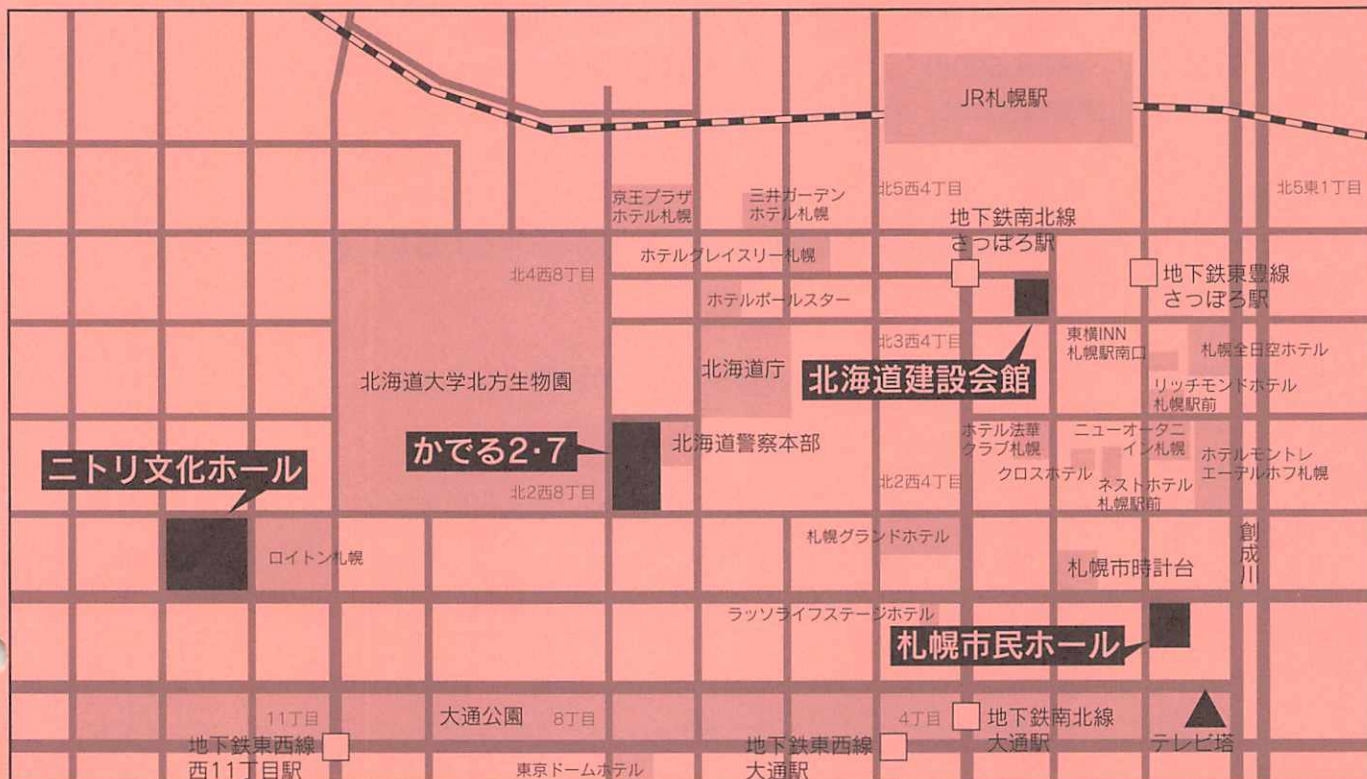
Tel : 011-280-8855 Fax : 011-280-2732

e-mail : s-convention-1@or.knt-h.co.jp

(営業時間：月～金 9:00～17:45 土日・祝祭日は休業)

【9】大会会場案内図及び交通案内

〔会場案内図〕



〔会場一覧〕

講習会 (小・高)	かでの2・7 〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目 TEL:011-204-5100
	地下鉄南北線「さっぽろ駅(10番出口)」より徒歩9分。 地下鉄「大通駅(2番出口)」「西11丁目駅(4番出口)」より徒歩11分。
講習会(中)	北海道建設会館 〒060-0004 札幌市中央区北4条西3丁目 TEL:011-261-6188
	地下鉄南北線「さっぽろ駅(5番出口)(13番出口)」より徒歩3分。
開会式・シンポジウム 部会講演(幼・小)	ニトリ文化ホール 〒060-0001 札幌市中央区北1条西12丁目 TEL:011-231-9571
	地下鉄東西線「西11丁目駅」より徒歩5分。
部会講演(中)	札幌市民ホール 〒060-0001 札幌市中央区北1条西1丁目 TEL:011-252-3700
	地下鉄南北線・東西線・東豊線「大通駅(31番出口)」出て正面。
部会講演(高)	かでの2・7ホール 〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目 TEL:011-204-5100
	地下鉄南北線「さっぽろ駅(10番出口)」より徒歩9分。 地下鉄「大通駅(2番出口)」「西11丁目駅(4番出口)」より徒歩11分。
幼稚園・小学校部会 分科会, 閉会式	札幌市立桑園小学校 〒060-0008 札幌市中央区北8条西17丁目 TEL:011-611-4211
	JR函館本線または学園都市線「桑園駅」より徒歩5分。
中学校部会 分科会	札幌市立向陵中学校 〒064-0824 札幌市中央区北4条西28丁目 TEL:011-611-4271
	地下鉄東西線「西28丁目駅(3番出口)」より20m。
高等学校部会 高専・大学部会 分科会	北海道札幌南高等学校 〒064-8611 札幌市中央区南18条西6丁目 TEL:011-521-2311
	地下鉄南北線「幌平橋駅」より徒歩7分。